

はりえんじゅ

坂井輪診療所健康友の会
五十嵐支部
合同通信 No.175 2021.9.2
電話 269-2339
会員世帯数 210世帯 (4月1日現在)



コロナ禍の健康診断

今年度もはや9月です。坂井輪診療所での今年度の特定
健康診断受診者数は、順調に推移しているそうです。

幹事会での報告によると(実績/目標)次の通りです。

4月: 71/55, 5月: 68/75, 6月: 93/100, 累計: 232/230

昨年の状況とは、様変わりです。診療所の感染対策と、受
診する人もそれなりに学習して、むやみに恐れなくなつた
のだと思います。

「いつでも元気」9月号
の「お金を掛けない健康法」に
よれば、診断、治療の遅れ
は、治療費の面でも負担と
なります。たとえば、大腸
癌の場合、早期ならば内視鏡
手術で済みますが、進行性
だと手術が必要で、入院期間も治
療費も10倍くらい違つて
きます。



慢性病の早期発見・早期
治療は成人の健康管理上、面
また、コロナ感染対策の面
からも重要だとのこととす。

介護・医療よろず相談は

「地域包括支援センター坂井輪」☎269-1611
五十嵐中学校区・坂井輪中学校区の皆さんの窓口です

始まります

健康チャレンジ

2021

8月にお届けした診療所からの便りに折り込み
であった厚手の案内をご覧になりましたでしょうか。
説明をよくお読みになって、参加申し込みの
はがきを書き投函して下さい。

チャレンジしたことを記録して結果報告書はが
きに記入して後日、投函します。ご自分一人でも、
家族でチャレンジしても良いようになっています。
昨年は、坂井輪支部で、548人参加。その
うち五十嵐支部は、86名でした。これだけでも、地
域ぐるみで出来たこととから始めていきましょ
う。

昨年の参加者の感想を「明るい医療」8月号か
ら抜粋してみます。

- 一週間過ぎた頃から身体が楽になったようです。
今後も継続して継続し習慣にしたい。
- 家族で声をかけながら出来て楽しかった。ちょ
っぴり疲れたので続けたいです。
- 「チャレンジ記録」への記入を意識していたら、
毎日続けることが出来た。記録、報告、参加費が
励みになりました。

9月の課題図書は、「暗夜行路」

志賀直哉著 (新潮文庫)

期日 令和3年9月16日(木)

九時半~十一時半

会場 寺尾上町自治会館 2階和室

■光は見えるか? ■

新型コロナウイルス感染症の取束はどのよ
うにして訪れるのでしょうか
菅首相は、光が見えてきたと言いました。
どのように見えてきたのかお聞きしたいと
ころですが、説明がありません。

光は見えてなくても、この先どのような経
過をたどって取束するのか。
有効なワクチン接種が進み、人々の身体に
抗体が出来、集団免疫が出来たら半半年で抗
ろうか。ワクチンを二回打っても半年で抗
体も半減するとか。三回目も打たなくては
ならないと報道されています。

10月には、安達先生をお招きして健康
講話をお願いしたいと思います。

健康余話

「接種抽選の行列、我慢強い若者」

■後遺症が、怖くてやらな
い人もいると聞くが、行列を
つつくつてまでもやりたいとい
う若者もいる。それも、予約
の抽選のための行列だという。
抽選で当たらないかも知れな
いのだ。それでも並ぶという
から忍耐強いと思う。
結局、ワクチンが間に合わ
ないということか。――

■陽性者も軽度の人は、自
宅療養にするという。この方
針、弊害が出る、変えよう
が、悪化して、入院先を探して
も、見つからず、間に合わな
くて命を奪ったということ
もあつたのではないか。事実
そうであっても変えようとし
ない。

■ニュージーランドのアン
ダーソン首相は一人の感染者
確認で全土ロックダウンを決
めたという。実行の意味を自
身が理解している。何のため
にやるのか国民に説明できる
からこそ厳しい措置も受け入
れるという。